

地域おこし協力隊活動報告

厚岸町では現在、2人の地域おこし協力隊員が自身の持つ知識や技術を生かしてさまざまな分野で活躍しています。ここでは、協力隊員の活動の内容を町民の皆さんに広く知ってもらうため令和5年度の活動の振り返りを掲載し報告いたします。

●問い合わせ／政策調整係

林業振興に従事する隊員

さくら さくのすけ
佐倉 咲之介さん

出身：北海道札幌市(令和3年9月委嘱)
活動拠点：厚岸町森林組合



令和5年度は、昨年度と同様に森林調査や苗木の植え付け、枝打ち作業などを行い、少しずつではありますが作業効率が向上したと思います。夏は、気温が30度を超える猛暑が続き、脱水症にならないよう、こまめな休憩をとりながら作業を行いました。引き続き、先輩たちにご指導いただきながら、日々成長していきたいです。

また、フェイスブックを通じて、町内のイベントなどの充実した情報を発信することができました。さらに、町内の一大イベントである『あっけし夏まつり』に参加することができ、協力隊員としての活動以外にも楽しい思い出ができました。今後も町内のイベントに積極的に参加し、情報を発信していきたいと思います。

3年目の活動目標は、『厚岸町の魅力を発信し、若い人にも林業を知ってもらう』、『作業スキルのレベルアップ』に加え、『初心を忘れず作業を行う』ことを意識して活動したいです。3年目になると、何事にも慣れが出てきてしまい、周りへの注意や意識が疎かになってしまいます。林業の場合、その慣れが私1人だけでなく周りを巻き込む大きな事故に繋がる可能性があるため、慣れてきたからこそ今一度自分の作業のやり方を見直していきたいです。

森林組合での活動は、作業を覚えれば覚えるほどやりがいがあって楽しい仕事だと改めて実感しています。私も残すところあと4カ月の活動になりましたが、これからも林業ならではのやりがいや達成感、厚岸町の魅力を引き続き皆さんにお届けしたいと思います！

自然環境保全に従事する隊員

ふるまきしょうへい
古巻 翔平さん

出身：北海道札幌市(令和5年10月委嘱)
活動拠点：厚岸町水鳥観察館



昨年の10月から、厚岸町の地域おこし協力隊員として水鳥観察館で活動を始め、半年以上がたちました。厚岸町に来て日が浅かった私は、町内の自然や生き物について知るため、いろいろな場所をまわりました。

令和5年度は、町内の自然観察会やこどもクラブ『やちっこクラブ』の活動、鳥類についての講演会に参加したり、来館者に季節の自然情報を伝えたり、厚岸湖で冬を越すオオハクチョウやワシ類の数を調査しました。

令和6年度もさまざまな活動に参加し、地域の皆さんと交流したり、調査でわかった厚岸町の自然の魅力を発信していきたいです。また春から秋にかけては、町内に生息している鳥の子育てなどを詳しく調査したいです。



休憩中のオオハクチョウ(10月)



飛行中のオオワシ(11月)

地域おこし協力隊員のフェイスブックはこちらから！



水鳥観察館での活動の様子や、自然情報についてはこちらから！

